

147:1 ハレルヤ。まことに、われらの神にほめ歌を歌うのは良い。まことに楽しく、賛美は美しい。

147:2 主はエルサレムを建てイスラエルの追散らされた者を集める。

147:3 主は心の打ち砕かれた者をいやし彼らの傷を包む。

147:4 主は星の数を数え、そのすべてに名をつける。

147:5 われらの主は偉大であり、力に富み、その英知は測りがたい。

147:6 主は心の貧しい者をささえ、悪者を地面に引き降ろす。

147:7 感謝をもって主に歌え。立琴でわれらの神にほめ歌を歌え。

147:8 神は雲で天をおおい、地のために雨を備え、また、山々に草を生えさせ、

147:9 獣に、また、鳴く鳥の子に食物を与える方。

147:10 神は馬の力を喜ばず、歩兵を好まない。

147:11 主を恐れる者と御恵みを待ち望む者とを主は好まれる。

主をほめたたえる賛美です。その理由は主の全能の力にあります。星を熟知しているその知識と、力に富むその権能が歌われていると同時に、そのすばらしいお方が、「心の打ち砕かれた者」や「貧しい者」の味方であってくださると歌われています。何と心強いことでしょうか。

私たちが主の偉大さをいつも心に思いましよう。そしてその主が、弱いときの味方であることを忘れずにいましよう。もしも今、弱っている人があるなら、または弱っているところがあるなら、主にそれを告白して助けをいただきましよう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

